

『世話人さんの在り方』を考える GW のまとめ

お題① 新しい職員(世話人)が入ってきました。「世話人の仕事ってどんな仕事ですか？」と聞かれました。

どんな風に答えますか？

- 日常生活のサポートと健康管理(食事の提供・服薬管理)
- 心理的サポート、コミュニケーション(悩み相談、話題の提供、話相手)
- 身の回りのサポート(身なり、整容、部屋の掃除)
- 社会参加への促進、外出のサポート
- 事情があって共同生活をされる方を支援する仕事です
- 本人が苦手とする所と一緒にしながら、少しずつ自分できるように支援
- できない所を助け、できる所を育て、自立できるようにお手伝いする
- 本人の様子、体調、精神状態をみながら、安心して生活できるように支援する
- 親代わり
- 入居者同士が馴染めるように明るい雰囲気づくりをする
- どんな事でも自信を持って応える事

その中で一番大事にしている事はなんですか？

- 相手の話をよく聞く事(傾聴)
- 信頼関係
- コミュニケーション(気軽に話しかけられるような関係づくり)
- 笑顔で接し、楽しく過ごせる環境にする
- 注意したり、怒ったりする事もあるが、その後のフォローが大事
- 今日のおかずは何？と聞かれた時は素直にはっきりと答える
- 利用者の声に耳を傾け心に寄り添う
- 利用者が何事にも理解できるように説明し、話し合って決める事

お題② グループホームの集団生活の中で人権を守るにはどうしたらいいと思いますか？

- ひとりの人間として尊敬、尊重する
- プライバシー
- 自己決定権
- 差別の禁止
- ひとりひとりの性格に対応して人間らしい生活を送れるように、生まれながらにして持っているもので誰からも侵される事がないようにする
- 本人の希望に沿う
- ひとりひとりの生活と生き方があるのであまり深入りしない
- 最低限のルールを守るための支援をする(管理しすぎない)
- ルールを守りつつ、本人の思いや意思を受け止め、まわりの負担にならないように助言する
- 本人の事を口外しない
- 利用者間でトラブルが起きた場合、両者の意見を聞き仲裁する
- 言葉遣いに気をつける。世話人は、あまりなれなれしくしない
- 利用者が理解できるように納得できるように話し合える事が一番だと思う
- ひとりひとりの考えを他者に押し付けないように声をかける
- 思いやり、利用者の良い所に目を向け良い所が増えるような対応
- できる事が人それぞれ違うので、人と比べない